

ワイズビジネスオフィス 代表  
**森瀬 泰豊** さん

**お仕事の内容をお聞かせ下さい。**

相模原商工会議所のIT専門相談員、中小機構の商業活性化アドバイザー、神奈川県ITアドバイザーをしています。IT専門相談は、商工会議所を通じて希望が寄せられた事業所を、原則として毎週水曜日に無料巡回して行っています。パソコンの導入相談とセッティング、インターネットの導入、ホームページの開設、ドメインの取得、電子入札の方法などについての相談が多いですね。相談者の予備知識や理解度はさまざまですが、できるだけ分かりやすいアドバイス心がけています。中小機構の商業活性化アドバイザーとしての仕事は商店街がホームページを導入する場合の指導が中心です。この制度を活用すると、派遣費用を国が負担しますので、商店街にとって非常に有利です。市内では相模大野の四商店街、上溝、古淵、西門、二本松の各商店街の立ち上げと管理のお手伝いをしました。市外では鎌倉、千葉県の袖ヶ浦でも指導した経験があります。ただ、ホームページは立ち上げた後の管理も重要ですので、その点に留意する必要があります。県のITアドバイザーの仕事では県内のいろいろ

な場所に出かけています。指導の内容もいろいろですが、例えば、不動産屋さんからホームページに掲載している物件を消したいという相談を受けることも少なくありません」



福井県出身。神奈川大学法学部卒。八王子市在住。47歳。

**起業までのご略歴は。**

「大学卒業後、法律事務所を経て金融機関に勤めました。主に法人貸付、とくに不動産担保を担当しました。大蔵省の検査に備えるためパソコンをフルに使って仕事をしたことが後で役に立ちましたね。会社を辞めた後、友だちから手伝ってくれないかと言われ

て、購入者へのパソコンの立ち上げや使用説明などを経験しました。パソコンの技術については自信がありました。が、すべてのメーカーの全機種に対応するのは大変だったですね。1日に2、3台のパソコンのセットアップをしたこともあり、とても勉強になりました。自分のオフィスを設立したのは五年前です」

**中小企業にとってITの効用はあるのでしょうか。**

「ITを活用すればそれだけの効果は生まれます。ウチには必要ないとか、まだその時期ではない、あるいは費用がかかるからと言ってパソコンを敬遠する経営者もいますが、パソコンを導入すれば効率上がるのは間違いありません。時代の趨勢として、ITを活用しない理由を言っているときではないと思います。ただ、例えばパソコンやインターネットを導入した効果が現れるまでにはある程度必要な期間がありますし、ホームページを立ち上げてもすぐ売りに反映するとは限りません。新人営業マンと同じでホームページも育てることが大切だということです。立ち上げればそれでいいというのではなく必要な管理、更新をしなければなりません。その意味で『継続は

力なり』とアドバイスしたいですね」

**今後のお仕事の展望は。**

「中小企業のIT活用はまだ十分ではないと考えています。ですから、いろいろな面でのIT活用を支援していきたいと思います。これからは電子入札への参加に関する相談が増えるでしょうね。若い世代だけでなく、一生懸命手順を覚えようという意欲を持つ高齢の経営者も支援していきたいと思っています。インターネット株式投資や外国為替投資取引支援のニーズにも対応していきます。いづれにしろ、パソコン、インターネット、ホームページなどITに関するどんな悩み事にも対応するのが私の役目ですから、小さなことから大規模な計画まで積極的に相談してもらい、顔の見えるお付き合いを通じて悩みの解決のためアドバイスと指導をしていきたいと考えています」

**無料巡回でITの悩み事解決を支援**



商店街でアドバイス中のひとコマ

相模原市中央 3-6-6-106  
FAX 050-3736-0222 (IP)  
Mail y-s@annie.ne.jp